

第19回 秋田県合同輸血療法委員会プログラム

日時 平成28年11月16日（水）13時30分～17時00分
会場 県庁第二庁舎大会議室

総合司会 秋田県健康福祉部医務薬事課 藤村 高広

次第

○ 開会挨拶 (13:30～13:40)

秋田県健康福祉部 部長 田中 央吾
秋田県赤十字血液センター 所長 面川 進

○ 報 告 (13:40～14:00)

「血液製剤使用状況等に関するアンケート調査結果」

秋田県合同輸血療法委員会世話人 飛澤 悟
(秋田県健康福祉部医務薬事課)

「小規模医療機関に関するアンケート調査結果」

秋田県合同輸血療法委員会世話人 小塚 源儀
(大館市立総合病院臨床検査科)

○ 特別講演 (14:00～14:50)

座長 秋田県合同輸血療法委員会代表世話人 面川 進
(秋田県赤十字血液センター 所長)

『Bloodless Medicine –Best Transfusion Practiceを目指して–』

秋田大学医学部附属病院輸血部副部長 藤島 直仁先生
休憩 (10分)

○ 討論主題 (15:00～17:00)

『輸血量削減のための取り組みについて』

座長 大館市立総合病院 消化器・血液・腫瘍内科診療局長 小笠原 仁 先生
市立秋田総合病院 心臓血管外科科長 星野 良平 先生
アドバイザー 藤島 直仁 先生

「秋田県合同輸血療法委員会による輸血量削減に関するアンケート調査結果」

秋田県合同輸血療法委員会世話人 林崎久美子
(大曲厚生医療センター臨床検査科)

話題提供 術前貧血、自己血の関与 (臨床検査技師の役割)

秋田大学医学部附属病院輸血部 佐藤 郁恵 先生

話題提供 術前貧血、自己血の関与 (看護師の役割)

秋田労災病院看護部 長崎江利子 先生

話題提供 麻酔科の立場から 術前貧血、自己血の関与

秋田大学医学部附属病院 麻酔科助教 安部 恭子 先生

話題提供 泌尿器科の立場から 術前貧血、自己血の関与

市立秋田総合病院 泌尿器科科長 石田 俊哉 先生

話題提供 産科の立場から 術前貧血、自己血の関与

平鹿総合病院 産婦人科診療部長 小原 幹隆 先生

○ 閉会挨拶 (17:00)

※ 秋田県合同輸血療法委員会への出席は、日本輸血・細胞治療学会の認定制度、学会認定・臨床輸血看護師、また、学会認定・自己血輸血看護師において、研修及び業績に関する基準単位が認められており、医師、臨床検査技師、看護師の出席者には参加証明書を配布いたします。